

# トレーラの連結検討書

[車両総重量3,500kg以下のトレーラ(セミトレーラを除く)に限る]

申請年月日 年 月 日 検討者氏名

印

		トラクタ	トレーラ	基準	判定	備考
登録番号(車台番号)				—	—	
車体の形状			トレーラ	—	—	
重量	最大積載量			—	—	
	連結部にかかる重量	—		—	—	
	車両総重量	①	②	①+②≤(ア)		
	許容車両総重量	(ア)	—			
主ブレーキの種類		—		トラクタと近接又は連動		
連結器の種類・サイズ				同一種類・サイズ		
連結時駐車ブレーキ性能		必要制動力	(イ)	(イ) ≤ (ウ)		
		最大発生制動力	(ウ)			

↑判定欄はOor×

※(A)(B)(C)は諸元表等、①②③④⑤は車検証等に記載のある数字です。

## ■走行性能の計算

トラクタの車両総重量時の駆動軸にかかる重量 [(A) kg]

許容車両総重量[(ア) kg]=[A) kg] × 4

## ■駐車制動能力の計算

>連結時必要制動力の計算

トラクタの車両重量 [④ kg]      トレーラの車両重量 [⑤ kg]

連結時必要制動力[(イ) kg]=([④ kg]+[⑤ kg])÷5

平成11年7月1日以降に製作されたトレーラの場合

トラクタの車両総重量 [④ kg]      トレーラの車両総重量 [⑤ kg]

連結時必要制動力[(イ) kg]=([④ kg]+[⑤ kg])×0.12

>トラクタの最大発生制動力の計算

トラクタの駐車制動力 [(B) kg]      駐車ブレーキの操作力 [(C) kg]

最大発生制動力[(ウ-a) kg]=50×[(B) kg]÷[(C) kg]

最大発生制動力[(ウ-b) kg]=空車時の駐車ブレーキ作動軸重 [③ kg]

↑平成11年7月1日以降製作のトレーラの場合は積車時の軸重(諸元表等に記載)

最大発生制動力[(ウ) kg]=(ウ-a)と(ウ-b)のうち、軽い方の値

## ■必要書類

※ 連結検討書に添付するもの

- ・トラクタの車検証(写し)
- ・トレーラの車検証(写し)
- ・トラクタの諸元表

※ 記載事項の変更手続きに必要なもの

- ・使用者の印鑑(認印)又は申請書への使用者の直筆署名
- ・トレーラの車検証(本紙)
- ・申請書(第8号様式)
- ・手数料納付書(手数料は無料)